

インフラ点検ソフト“違いがわかるAI”「Drone View®」

太陽光パネル点検



赤外線写真をAIが解析し
瞬時に異常を発見

再訪問の必要なし!

1MWなら不良パネルの位置が記された レポート出力まで1時間



問題点

赤外線カメラならパネルの異常は発見できますが、

- ・ 異常位置の把握が難しい
- ・ 手作業だと見落としが発生することがある
- ・ 撮影後の解析に時間がかかる

という問題があります。

解決策

「Drone View[®]」ならソーラ・シェアリングのような隙間の大きいアレイでも、現場で解析可能。

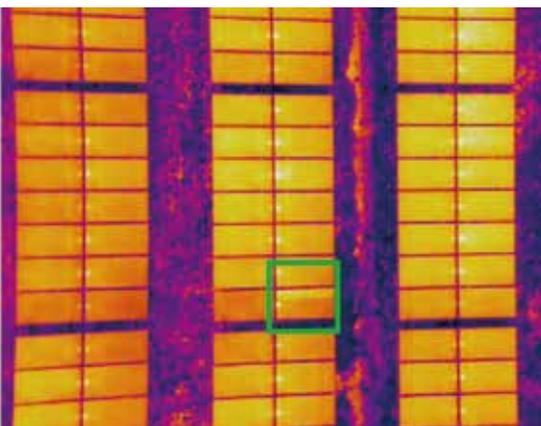
結晶系・化合物系・アモルファス系などいろいろなパネル種類に対応できます。

レポート内容

- ・ 異常あり判定写真のファイル名
- ・ その位置情報のPDFとCSVファイル
- ・ 異常検出位置がマーキングされた写真

<オプション>

- ・ オルソ画像
- ・ 異常パネルの位置が示された配置図
- ・ お客様フォーマットへの対応



開発元

株式会社mmガード

本社:〒103-0027

東京都中央区日本橋3-2-14 新槇町ビル別館第1・2F

横浜研究センター:〒231-0015

横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービルi703

E-Mail: hello@mmguard.jp

URL: <https://www.droneview.co.jp>

代理店